

ダイヤモンド川柳 二十二年十一月 「夢」または「勇気」

山本昭子

未来^{さき}見えて 夢はないけど 今が幸せ

あの人に 挨拶するにも 勇気いる

勇気もて 老いた私の 生きる道

森本とよみ

幼な児の 寝顔の中は どんな夢

孫の夢 叶う事なり 我の夢

年重ね 意地捨てるのも 又勇気

ダイヤモンド川柳 二十三年市月 「父」または「孫」

山本昭子

頑固者 明治の父の 語りぐさ

賑やかに 遊んで帰る 距離がいい

遠くより 成長みている 気楽ばば

森本とよみ

ベルト締め 孫と「又ね」と ハイタッチ

小石にも よちよち歩きに 爺ちゃん目

急に逝き ごましお髭に なりし父

入江竜児

博の父 進軍ラッパ 聞こえそう